

## <第1号議案>

### 公益社団法人全国結核予防婦人団体連絡協議会

#### 平成29年度事業報告書

(平成29年1月1日～12月31日)

平成29年度計画した事業の概要は、次のとおりである。

#### 1. 第68回結核予防全国大会の後援

結核予防会主催の第68回結核予防全国大会を後援した。

なお、本協議会関連の主なる行事は次のとおりである。定期社員総会、懇談会、記念写真撮影は、結核予防全国大会と別日程で行った。

定期社員総会 3月23日(木) 17:10～17:50 東京国際フォーラムガラス棟G701

懇談会 3月23日(木) 15:30～16:10 帝国ホテル「舞の間」

記念写真撮影 3月23日(木) 16:15～16:25 帝国ホテル「写真室」

#### 【第1日】 5月18日(木)

札幌パークホテル(北海道札幌市)

##### イ. 研鑽集会

パークホールAB 13:30～16:00

テーマ:「低まん延状況における結核対策と肺の健康活動の展開」

基調講演:「健康日本21でCOPDを取り上げた理由

～高齢者の肺の健康を守るために～」

北海道大学大学院医学研究科呼吸器内科学分野教授

西村 正治

##### シンポジウム

座長:北海道保健福祉部技監

山本 長史

公益財団法人結核予防会結核研究所所長

加藤 誠也

アトラクション:札幌市立真栄中学校合唱部による「さわやかな北のうた」

##### ロ. 映画上映

エメラルド 17:00～18:00

「グローバルヘルス実現のために」

#### ハ. 大会歓迎レセプション パークホールBC

18:50～20:20

#### 【第2日】 5月19日(金)

札幌パークホテル(北海道札幌市)

##### イ. 大会式典・議事

パークホールABC 10:00～11:20

##### 式次第

- |                            |                  |        |
|----------------------------|------------------|--------|
| (1) 開会の辞                   | 公益財団法人北海道結核予防会会長 | 上村 友也  |
| (2) 大会運営委員長あいさつ            | 北海道知事            | 高橋 はるみ |
| (3) 結核予防会理事長あいさつ           | 公益財団法人結核予防会理事長   | 工藤 翔二  |
| (4) 結核予防会総裁おことば            | 公益財団法人結核予防会総裁    |        |
| (5) 秩父宮妃記念結核予防功労賞第20回受賞者表彰 |                  |        |
| (6) 来賓祝辞                   | 厚生労働大臣           | 塩崎 恭久  |
|                            | 公益社団法人日本医師会会長    | 横倉 義武  |

公益社団法人全国結核予防

婦人団体連絡協議会会長

木下 幸子

北海道議会議長

遠藤 連

札幌市長

秋元 克広

□. 特別講演

パークホールABC

11:30 ~ 12:20

「北海道における食の楽しみ」

ホテル・ドゥ・ミクニ オーナーシェフ

三國 清三

(7) 閉会の辞

北海道保健福祉部部長

佐藤 敏

## 2. 結核予防関係婦人団体幹部研修会の開催

結核予防関係婦人団体中央講習会を結核予防会との共催により開催した。

地区別結核予防婦人団体幹部研修会を、開催地区結核予防会各支部と地元婦人会との共催のもとに開催した。

結核予防を中心とした公衆衛生知識の向上と、各参加団体会員相互の交流を目的として実施した。

### (1) 第21回結核予防関係婦人団体中央講習会

期 日： 平成29年2月13日(月)～14日(火)

場 所： KKRホテル東京(千代田区)

参加人数： 97名

### (2) 地区別結核予防婦人団体幹部研修会(5地区)

- イ. 北海道地区 (北海道) 7月7日～8日 国立大雪青少年交流の家
- ロ. 東北地区 (秋田県) 11月16日～17日 男鹿観光ホテル
- ハ. 関東甲信越地区 (神奈川県) 11月24日 ホテルモントレ横浜
- ニ. 中国四国地区 (香川県) 12月12日 ホテルパールガーデン  
～13日 サンポートホール高松
- ホ. 九州地区 (福岡県) 11月13日～14日 ホテルオークラ福岡

## 3. 全国結核予防婦人団体連絡協議会創立40周年記念「婦人の国際会議」の開催

期 日： 平成29年8月29日(火)

場 所： ホテルニューオータニ「鳳凰の間」(千代田区)

主 催： 公益社団法人全国結核予防婦人団体連絡協議会

後 援： 総務省、外務省、文部科学省、厚生労働省、東京都、独立行政法人国際協力機構、公益社団法人日本医師会、公益社団法人日本看護協会、公益財団法人結核予防会、公益財団法人健康・体力づくり事業財団、公益財団法人日本対がん協会、公益財団法人エイズ予防財団、公益財団法人予防医学事業中央会、全国地域婦人団体連絡協議会、社会福祉法人 恩賜財団母子愛育会、一般財団法人日本食生活協会

参加者： 300名

次 第：

12:30～12:50 オープニング 12人のヴァイオリニストによる演奏

13:00～13:20 開会のことば 結核予防婦人会副会長 齋藤 芳子

主催者あいさつ 結核予防婦人会会長 木下 幸子

公益財団法人結核予防会総裁おことば

来賓祝辞 副総理 麻生 太郎

公益財団法人結核予防会理事長 工藤 翔二

カンボジア国会議員 LORK Kheng (ローケン)

13:30~14:30 特別講演 「結核予防会の黎明と創業者・矢野恒太の想い」

第一生命保険株式会社 代表取締役会長 渡邊光一郎

14:30~15:50 国際シンポジウム

「結核対策における婦人団体（NGO）の役割について」

座 長：世界保健機関グローバル結核プログラム医官 錦織 信幸

シンポジスト：

「結核予防婦人会の現状調査分析から」 東京家政学院大学現代

生活学部健康栄養学科教授 松田 正己

「カンボジアにおける婦人会活動の現状」 カンボジア婦人会・

カンボジア結核予防会 Dr. Koeut Pichenda (ピチエンタ)

「カンボジアの結核対策スタディツアー報告」 徳島県結核予防

婦人団体連合会会長 藤田 育美

15:50~16:00 閉会のことば 結核予防婦人会副会長 向井 麗子

#### 4. 結核予防週間の共催

厚生労働省、都道府県、政令市、特別区、結核予防会、日本医師会、並びに本協議会共催で、平成29年9月24日～30日に実施した。本週間中には、各地域において全国一斉複十字シール運動キャンペーンをはじめとする各種の行事を行うとともに、結核予防への関心を高めた。

#### 5. 教育広報誌「健康の輪」の発行

結核及び公衆衛生全般の知識の向上と会員相互の連携を深める目的で発行しているものであるが、平成29年度も、例年通り3月、7月、11月にそれぞれNo.119、No.120、No.121を発行配布した。A4版・10頁。年3回。1回につき約36,000部発行

#### 6. 複十字シール運動の後援、実施

結核予防会主催、厚生労働省・文部科学省及び本協議会后援により実施されている本運動に参加し、結核予防の教育広報並びに資金造成に努めた。

具体的には、以下の2事業を実施した。

- (1) 複十字シール運動開始日（8月1日）を中心として、結核予防会本部役員と本協議会会長が厚生労働大臣室を、結核予防会各都道府県支部幹部職員と本協議会各都道府県の会長が各知事室を訪問し、「結核予防全国大会宣言」の説明に加え、全国及び地域の結核の現状を報告することにより、複十字シール募金運動の意義を理解していただき、各自治体から結核予防思想について広く一般に伝え、一層の普及を図っていただくよう依頼した。本年度の厚生労働大臣表敬訪問（福田健康局長が対応）は9月12日に行った。全国結核予防婦人団体連絡協議会から代表として木下会長と山下事務局長、結核予防会から工藤理事長、前川事

業部長、小林募金推進部長が出席した。

- (2) 結核予防週間の初日(9月24日)を中心として全国一斉複十字シール運動キャンペーンを、結核予防会各都道府県支部との協力の下に実施し、本運動及び結核予防の普及啓発を図った。

## 7. 普及広報資材の作成

本年度は、全国一斉複十字シール運動キャンペーン用資材の新規作成を行わず、過去に作成したミニクリアファイル 8,300 枚、カットバン 3,900 個をキャンペーン時に配布した。

## 8. 国際協力

結核予防会が行っている国際協力事業を進めるにあたって、複十字シール募金を通じて資金造成に協力した。

カンボジア結核対策スタディツアー2017は、一般、結核予防会全国47支部、本協議会全婦48婦人団体に応募を募り、結核予防会支部から1名、婦人会から4名と山下事務局長と事務局引率2名の計8名が参加した。

下記スケジュールにより、具体的にシール募金が結核対策の国際協力に役立っている現場を目で見て、肌で感じて、更なる募金活動強化につなげる有意義な視察となった。

カンボジア予防会に活動資金として1,000ドル贈呈した。

特に、在カンボジア日本国大使館の堀之内秀久特命全権大使、JICAカンボジア事務所の三浦淳一次長を表敬訪問し、8月29日に開催した創立40周年記念「婦人の国際会議」の成果、カンボジア結核対策スタディツアーのこれまでの経緯と今後の展開について活動報告を行った。

期日 平成29年12月12日～12月16日(4泊5日)

スケジュール

- 12月12日 成田発(10:50)ープノンペン着(15:40)  
ホテルチェックイン
- 12月13日 CATAプロジェクトサイト視察(縫製工場)、CATA事務所表敬・CATA活動説明・CATA婦人会との交流・CENAT視察  
市内観光(トゥールスレン博物館)
- 12月14日 ピアレン医療圏(OD)視察・州病院長表敬・活動説明、州病院(デジタルX線・LED顕微鏡)、ロカ保健所(HC)見学、リアップHC見学  
JICAカンボジア事務所表敬・活動説明、自由行動
- 12月15日 健診・検査センター視察、プロジェクト概要説明  
在カンボジア日本国大使館表敬・活動報告  
プノンペン発(22:50)ー
- 12月16日 成田着(6:30)

## 9. 世界結核デー

3月24日はWHOが制定した「世界結核デー」である。「結核のない世界」をめざして、その周知のために広報活動を行った。

## 10. 第6回国際結核肺疾患予防連合アジア太平洋地域学術大会(APRC2017)への協賛

3月22日～25日の4日間、APRC2017が東京国際フォーラムで開催された。日本を含めて42カ国から815名が参加し、盛会であった。本協議会は2017年に協賛し、23日に「アジア太平洋地域における婦人会活動」をテーマにシンポジウムを行った。

## 11. ストップ結核パートナーシップ日本への参画

国内の結核対策を充実させ、結核低まん延国化を図る。またこれまでの知見を生かして結核が多い地域への支援を充実させる。このため、行政機関、研究機関、市民社会、民間企業などの多様なセクターで構成された連合体を組織し、加盟団体は協調して政治的支援、住民参加を得て日本と世界の結核対策を推進させる。この活動を支援するために、10万円を事業資金として募金した。

## 12. 生活習慣病対策の後援

これまでの僻地・離島を含めた全国津々浦々で結核健診と保健指導を一体として行ってきた経験と実績をこれからの生活習慣病対策に活かすべく、健診と保健指導を中心とするJATA健康ネットワーク事業を予防会本部支部防組織を挙げて推進している。

今日的国民病となった生活習慣病対策に取り組む結核予防会を支援し、さまざまな健診の受診率向上の推進及び生活習慣病対策を国民運動に高める。この活動を後援した。

## 13. COPD対策事業への取組

COPD（慢性閉塞性肺疾患）の早期発見と早期治療のための普及啓発を行っている結核予防会と協力し、COPD（慢性閉塞性肺疾患）に関する知識を深め国民の認識と理解を高めるために、地域住民をはじめとする社会への積極的な働きかけをして、第二次健康日本21の目標「80%の認知率」達成のための活動に協力した。

## 14. 世界禁煙デー

5月31日はWHOが制定した「世界禁煙デー」である。地球上からタバコの煙がない1日にする運動に協力した。

## 15. 女性の健康週間の協力

厚生労働省、日本産婦人科医会、日本産科婦人科学会主唱の「女性の健康週間」に本協議会は協力関係団体として取り組む。3月1日～8日（ただし、地域の実情による期間延長等の変更は差し支えない）の本週間中には、子宮がん・乳がん健診等の受診率アップや、女性を取り巻く健康課題に対する社会的関心の喚起を図るため、行政が行う各種の啓発事業及び行事等に積極的に協力した。

## 16. ヒューマン・ケア心の絆プロジェクトの共催

一般社団法人ヒューマン・ケア心の絆プロジェクトが主催する医療支援を中心にした被災地（岩手県・宮城県・福島県）への支援活動「心の絆プロジェクト」に本協議会は共催し、結核予防会と共に健康チェックのひとつとして肺年齢測定を無料で平成28年度まで実施してきた。それにより、COPD（慢性閉塞性肺疾患）の理解を呼びかけ、多くの被災住民に生活習慣病のケ

ア活動ができた。平成29年度は諸般の事情から、有志15名が宮城県気仙沼市を訪問し、費用は各自自己負担で「健康よろず相談会」を開催した。本協議会もこの活動に賛同し、2名参加して肺年齢測定を実施した。

11月12日 宮城県気仙沼市 内ノ脇住宅（復興住宅） 9名

## 17. 健康日本21推進全国連絡協議会への協力

すこやか生活習慣国民運動実行委員会の加入団体として、医療、保健、栄養（食生活）、運動、禁煙の各専門分野（分科会）からの情報を共有し、事業展開に協力した。

## 18. 会議の開催

### (1) 定期社員総会

期日 平成29年3月23日（木） 17:10～17:50

場所 東京国際フォーラム ガラス棟 G701

議案 平成28年度事業報告・各婦人会からの事業報告・収支決算報告について  
平成29年度事業計画（案）・収支予算（案）について  
一部役員の選任について

### (2) 理事会

#### 第1回（書面決裁）

議案 平成28年度事業報告・収支決算報告について  
平成29年度事業計画（案）・収支予算（案）について  
一部役員の選任について  
会長・副会長・執行理事からの活動報告

#### 第2回

期日 平成29年12月4日（月） 13:30～15:30

場所 結核予防会5階 会議室

議案 (1) 定期社員総会の開催について  
(2) 平成30年度事業計画（案）について  
(3) 平成30年度収支予算（案）について  
(4) 役員改選について  
(5) 会長・副会長・業務執行理事からの活動報告  
(6) その他  
① 第69回保健文化賞受賞について  
② 結核対策カンボジアスタディツアーについて